

# みんきょう便り

「みんきょう」とは、民生児童委員協議会の略です

第40号

発行：三島町民生児童委員協議会  
<広報委員>五十嵐スミ子  
五十嵐宏子  
五十嵐信一  
事務局／三島町社会福祉協議会

## 三島町きずなスポーツフェスティバル（5月18日）

今年初めて、保育所・小学校・中学校の児童生徒たちが一堂に会しての運動会が中学校校庭にて開催されました。

初めての試みに、応援する私たちもハラハラときどきでしたが、町の子どもたちと教職員のアイディアあふれるフェスティバルだったと感激しました。一生懸命競技に向かう子どもたちはイキイキとして、少子化と過疎化の一途をたどる当町の新しいイベントは、沢山の笑顔と歓声に包まれ、感動を胸に残してくれました。

小学校に3人の孫がいる私にとっても、防災無線での呼びかけに、心待ちにしていた当日は晴天に恵まれ、始終感動と笑顔にあふれた日となりました。子どもたちの今後の活躍を願わざにはいられません。頑張れ、子どもたち！

報告者：佐久間 絹江（主任児童委員）



## 民生児童委員視察研修（6月21日）



任期2年目となった今年は、1泊2日研修にて、「いわき震災伝承みらい館」に行つてきました。施設のテーマとして「震災の記憶と教訓をみらいにつなぐ」となっており、当時の写真と映像と様々な展示物を見て、心が痛みました。

バスに乗り、震災の語り部である大谷慶一さんに案内され現地に行き、分かりやすい口調でありながらも、とても凄まじい内容で、心に響きました。当時は津波の前には海の底が見えたとのことで、津波の恐ろしさを感じました。大谷さんは、地震の際は、まず海に近づかない事高台に逃げる事、家から出たくない人も連れていく事、津波は若い人まで死んでしまうことなどを教えてくれました。

被災後に出来た、地下に電気を貯める施設や、野外で避難できる施設など復興と防災が進んでいると感じました。

初日のこの日は雨のため、海を見ることは出来ませんでした。災害はいつ起きるか分からぬので、いつでも避難できるように周りの人と話をしながら心掛けたいと思います。

## 春の火災予防週間 ・防火診断（5月10日）

火災予防週間に合わせて、高齢者宅を巡回訪問しました。消防署、東北電力、駐在所の担当者による家屋内の点検や助言などが行われました。



担当者：飯塚 敦子（大石田地区担当）



車窓からの景色を語る  
大谷慶一さん  
→ 時を当たらながらな見る

報告者：栗城 ゆみ子（宮下地区担当）

ゆい♡はーと⑥

# 令和5年度 三島町民生児童委員協議会 事業報告

①定例会 原則毎月第1木曜日開催

活動報告・協議事項

地区内の課題及びケース検討

今後の予定など

②役員会（4月・12月・2月）

監査会（4月）

③広報委員会（6月・11月・2月）

④研修、意見交換など

自主研修

3回

小グループ意見交換会

3回

DVD視聴研修

1回

研修会

7回

視察研修

1回

⑤調査活動

- ・福祉票、緊急連絡カードの整備
- ・災害時要支援者カードの作成
- ・福祉マップの整備
- ・防火診断対象世帯
- ・除雪援護費助成対象世帯調査
- ・歳末たすけあい援護世帯対象者調査
- ・冬期間留守世帯調査
- ・除雪時要注意世帯調査

⑥相談活動 心配ごと相談所の運営協力

⑦見守り・一斉訪問活動（5月・10月・2月）

⑧みんきょう便りの発行（7月・12月・3月）

⑨その他の活動

- ・地域ふれあいサロン開催支援、協力
- ・児童福祉週間小中学校、保育所訪問
- ・社会を明るくする運動への協力
- ・桧原地区高齢者との交流会
- ・歳末たすけあい募金活動の協力
- ・福島県民生児童委員協議会理事会
- ・会津地方民生児童委員会長連絡会総会・役員会
- ・社会福祉協議会への事業協力
- ・町、学校、保育所事業への協力
- ・町老人クラブ連合会への協力
- ・町戦没者遺族会事業への協力
- ・保護司会への協力



## 民生児童委員活動報告「小学校・中学校・保育所訪問」5月21日

民生委員は児童福祉法によって児童委員を兼ねるものとされています。子どもに寄り添う立場から、毎年小中学校・保育所訪問を実施しており、子どもたちの様子を拝見しています。どの子どもも、いきいきと授業に向かっており、健やかな成長と頼もしさを嬉しく感じました。

三島町においては、高齢者の人口は多く、少子化によって児童のいない集落も多くありますが、子どもは地域の「宝」です。豊かな子育てが実現できる地域づくりと子どもの可能性を引き出し、健やかな成長を促すことを目指した関係機関との連携・協働の取り組みを推進していきたいと思っています。



報告者：小松 豊（西方地区担当）

## 【編集後記】

美しい夏空に明るく元気に咲くひまわりが似合う季節になりました。これからも厳しい暑さが続きますが、十分休息し、こまめに水分・塩分を補給して、脱水症・熱中症にならないようにお過ごしください。

五十嵐 宏子（高清水・小山・名入地区担当）

